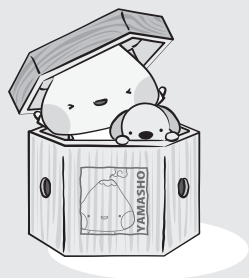


もぐさんの箱きゅう 取扱説明書

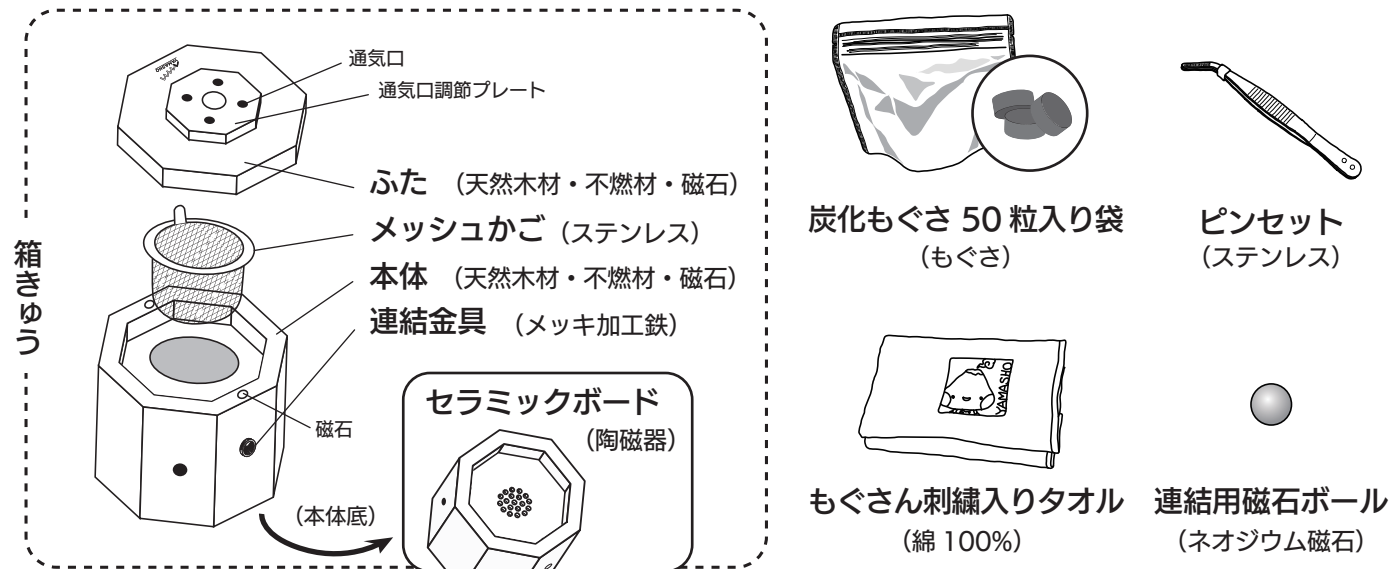
この度は本品をご購入いただきましてありがとうございます。
ご使用前に本説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
使用法を誤ると、火傷やケガなどの原因となります。
本説明書は必要なときに読めるよう大切に保存してください。



製品の構成・セット品

開封時に内容物がそろっているか必ずご確認ください。不備・不具合があった場合は販売店へご連絡ください。

セット品・部品名（材質）



■ 箱きゅうについて

箱きゅうは天然木材の特徴である木目・節等を活かして加工された職人によるハンドメイド品です。そのため色や形、嵌合部等にずれが生じる場合がございますが、ご使用上、機能に支障のない程度の誤差はご了承ください。

■ 連結用磁石ボールについて

2個の箱きゅうを連結して使用する際に必要となります。1個だけ使用する際は使いませんので、商品箱内に保管してください。磁力が他のものに影響しないよう、また幼児の誤飲を防ぐため、必ず商品箱に入れた状態で保管してください。

■ 炭化もぐさについて

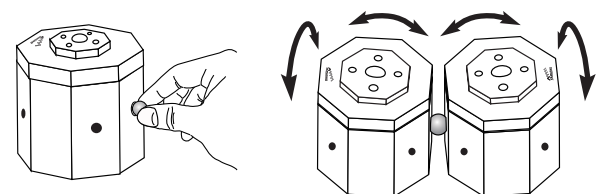
もぐさのみを原料に使用し炭化した「もぐさんの箱きゅう」専用の炭化もぐさです（特許出願中）。もぐさ本来の火付きのよさが特徴です。

製造工程上発生する残留物が一部表面に付着したものがありますが、品質に問題ありません。

性質上、輸送中に若干の欠けや割れが発生する可能性があります。欠けた粒や割れた破片を燃焼させ熱源としてご使用いただく分には問題ございません。

■ 連結して使用する場合（箱きゅうが2個必要です）

本体側面のもぐさんの焼印のある面と反対側の面に連結金具が埋め込まれています。連結用磁石ボールをはめ込み、もう一方の箱灸の連結金具に連結してご使用ください。



ボールで連結するため、身体の丸みに沿って任意の角度に微調整することができます。

❗ 連結した状態で持ち運ぶ際は、必ず両方を持って移動させてください。

安全上のご注意

⚠ **警告** 重大な事故（火傷・火災）のおそれがあります。

⚠ **注意** ケガや本品の損傷、器物損傷のおそれがあります。

⊘ してはいけない内容です。

⚠ 警告

- 本品は火を使う特性上、火傷になる危険があります。商品瑕疵以外の火傷による責任は負えません。ご使用中は注意深く観察し異常があれば適切な処置を施してください。
- 万が一、火傷が出来た場合、また肌に異常が発生した場合は、ただちに使用をやめ、医師にご相談ください。火傷を放置しますと感染症になる危険があります。
- 火気の取扱いにご注意ください。火事の危険があります。ご使用後、消火を十分確認してから廃棄してください。
- 灸を業として行う場合は、医師またはきゅう師の資格が必要です。施術者は不測の事態に対応できるよう、施術中は患者様から目を離さず注意深く観察してください。
- ご家庭でご使用になる場合は、必ず医師またはきゅう師の指導の下ご使用ください。
- 次の方は使用前に医師・薬剤師・きゅう師へご相談ください：今までに薬や化粧品等によるアレルギー症状（例えば発疹、発赤、かゆみ、かぶれ等）を起こしたことがある方、妊婦または妊娠の可能性のある方。



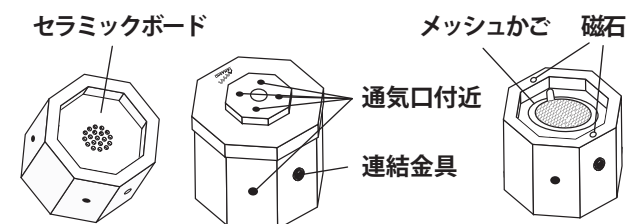
- 次の場合には使用しないでください：
有熱時、化膿症の方、傷や炎症のある部分（火傷・外傷・化膿など）、皮膚移植した箇所、刺青のある肌、肌に異常がある時（皮膚炎・湿疹など）、発汗時やお風呂あがりなど肌に水分がある時（水疱ができやすくなります。よく乾かしてからご使用ください。）酒酔いの時、体調がすぐれない時、体力が低下している時、就寝時。
- 糖尿病など血行障害により温度や痛みを感じにくくなっている人には使用しないでください。
- 幼児や動物に使用しないでください。
- 心臓ペースメーカー等植込型医用電子機器または脳脊髄液短絡術用圧可変式シャントなどの医用電気機器を使用している方には使用しないでください。本品に使用している磁石により誤作動を招くおそれがあります。
- 入浴の前後1時間は使用しないでください。
- 飲酒前後のご使用はお避けください。

箱きゅうは

- 施灸時間が長いと、温熱刺激が過度になりますと低温火傷になるおそれがあります。また低温火傷は自覚症状なく生じるおそれがあります。施術中はこまめに皮膚の状態を確認し、強い赤み・かゆみ・痛みなどの症状が現れた場合はすぐに使用を中止してください。毎回適切な施術時間を判断してご使用ください。
- 施灸部位は必ずタオルや手ぬぐいで覆い、その上に箱きゅうを置いてご使用ください。火傷のおそれがあります。
- ふたが外れないよう確実に閉めてください。箱きゅうが転倒した際に、火の付いた炭化もぐさにより、火災や火傷のおそれがあります。
- 施術が終わるまでしっかりと安定した状態を保てるように設置してください。また施術中に患者様になるべく動かないようご指導ください。使用中に倒れますと、火傷および破損した器具によりケガをするおそれがあり大変危険です。
- 熱源は必ず専用の炭化もぐさをご使用ください。火災や器物損傷のおそれがあります。



- 使用中・使用直後は、下記の部品に触れないでください。火傷のおそれがあります。



- 不安定な部位・置き方では使用しないでください。使用中に転倒・落下し、火傷および破損した器具によりケガをするおそれがあります。
- 破損や変形がある場合は使用しないでください。火災や火傷のおそれがあります。
- ふたをはずした状態で使用しないでください。火災のおそれがあります。
- ベルトなどで固定する状態で使用しないでください。火傷や器物損傷のおそれがあります。

炭化もぐさは

- 必ず「もぐさんの箱きゅう」の熱源としてご使用ください。他の器具や用途では使用しないでください。火災や器物損傷のおそれがあります。



- 周囲に燃えやすいものがあるところで着火しないでください。火災のおそれがあります。

- 変形させたり細かくちぎったりして使用しないでください。火傷や火災、器物損傷のおそれがあります。
- 着火剤を使用して火を付けないでください。火災や火傷のおそれがあります。
- 着火している炭化もぐさを素手で触らないでください。火傷のおそれがあります。
- 炭化もぐさと連結用磁石ボールは放置しないでください。幼児など誤飲のおそれがあります。

⚠ 注意

- 熱さを強く感じる時は、すぐに取り除いてください。火傷になります。その際、熱くなっている部品があります（裏面参照）ので、取り扱い時の火傷にも注意してください。
- 熱さの感覚は、人によって、またお灸する場所や季節で異なります。熱く感じなくても火傷になる危険がありますので十分ご注意ください。
- 医師またはきゅう師の方が施術所にて施灸される際、本商品で火傷の可能性がある事を必ず患者様へご説明ください。体質によりアレルギー症状が起こる可能性がある患者様には注意深く施灸してください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。思わぬケガのおそれがあります。
- 屋外では使用しないでください。

箱きゅうは

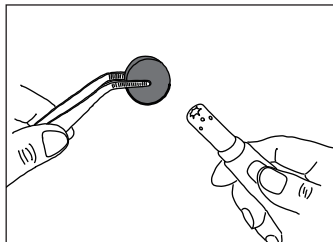
- 本体に磁石を使用しておりますので、鍼を併用する場合磁力により鍼が引き寄せられることがあります。
- 使用前には必ず点検を行い、不具合の有無を確認してください。
- アルコールを使用して消毒すると変色や劣化の原因となります。また、シンナー・ベンジンは使用しないでください。
- 本体やセット品に付着した灰・皮脂などの汚れは、除去してください。本品の損傷のおそれがあります。
- 箱きゅうのふたは天然木材を使用しているため、まれに熱による反りが生じる場合があります。ふたが反り固定できない場合には使用しないでください。
- 改造・分解や修理をしないでください。本品の損傷のおそれがあります。
- クリーナーや洗剤を付けた状態で放置しないでください。本品の損傷のおそれがあります。
- 水洗いしないでください。また、濡れた状態で放置しないでください。本品の損傷のおそれがあります。
- 使用直後のセラミックボードは水に濡らさないでください。急冷させると割れるおそれがあります。
- 高いところから落下させるなど、強い衝撃を加えないでください。本品の損傷のおそれがあります。
- 炭化もぐさの灰が溜まった状態で使用しないでください。本品の損傷のおそれがあります。
- 連結用磁石ボールは電子機器や磁気の影響を受けるものに近づけないでください。器物損傷のおそれがあります。
- 赤外線治療器や温熱療法器と併用しないでください。
- 頭部には使用しないでください。

炭化もぐさは

- 付属のピンセットで取り扱ってください。炭化もぐさの黒い粉が付着し、手指や衣類を汚すおそれがあります。
- 袋から出した状態で放置しないでください。劣化や汚れの原因になります。

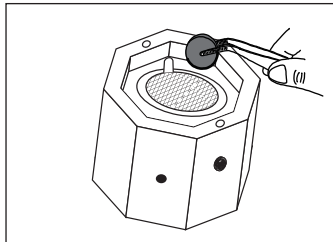
使用方法

① 炭化もぐさに火をつけ、メッシュかごに入れる

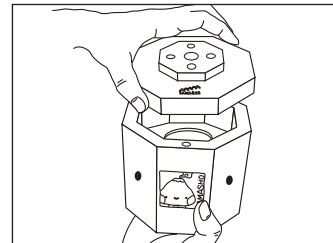


- ❗ 付属のピンセットで取り扱ってください。炭化もぐさの黒い粉が付着し、手指や衣類を汚すおそれがあります。力を入れすぎると崩れますのでご注意ください。
- ❗ 炭化もぐさの着火時、まれに火の粉がはぜることがあります。患者様から離れた所で、かつ周囲に燃えやすいものがないことをご確認の上、着火してください。

○ 炭化もぐさは直火であぶるとすぐに着火します。

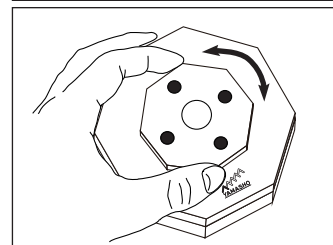


② しっかりふたをし、施灸部位に置く



- ふたと本体それぞれの焼印がある面をそろえ、ふたを閉めてください。磁石で固定されます。しっかり閉まっていることを確認してください。
- 施灸部位は必ずタオルや手ぬぐいで覆い、その上に箱灸を置いてご使用ください。
- 通気口が開くように通気口調節プレートを回転してください。通気口が閉まった状態ですと、炭化もぐさが燃焼しなくなる場合がありますので、着火後しばらくは全開にしておいてください。

- ❗ 箱きゅうの設置時は、施灸が終わるまでしっかりと安定した状態を保持できるようにしてください。また施術中に患者様になるべく動かないようご指導ください。
- ❗ 施灸時間が長いため、温熱刺激が過度になりますと低温火傷になるおそれがあります。施術中はこまめに皮膚の状態を確認してください。

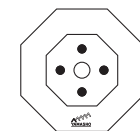


❗ 使用中に本体を倒してしまった場合

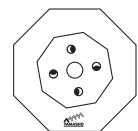
- 速やかに施術を中断し、患者様の安全を確保・確認してください。本体は隔離し、冷えるまで放置してください。炭化もぐさが本体の外に出ってしまった場合は、ピンセット等で回収してください。
- 強い衝撃が加わると、セラミックボードが割れたりヒビが入ったりするおそれがあります。割れた場合は破片でケガをすることがありますので、取り扱いには十分に気を付けてください。

■ 通気口調節プレートの使い方

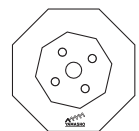
- 通気口調節プレートを回転させ、通気口の大きさを調整することができます。
- 通気口を閉じると最高温度は低くなりますが、施灸時間は長くなります。
- 通気口を閉じた時にすぐに温度が下がるわけではありません。熱すぎるときは速やかに箱きゅうを取り除いてください。



全開

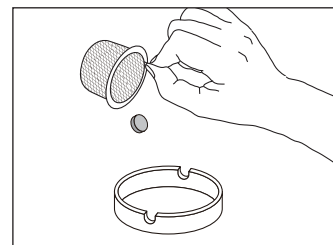


半開き



閉まった状態

③ 箱きゅうを施灸部位からおろし、メッシュかごが冷えてから灰を捨てる



- ❗ 使用直後のメッシュかごは大変熱くなっておりますので冷えてからお取り扱いください。
- ❗ 使用直後のセラミックボードは加熱され膨張しています。水に濡らすなど、急冷させると割れるおそれがありますので絶対にやめてください。
- 施灸が終わったら、箱きゅうを施灸部位からおろし、別の場所で放置して部品の温度が自然に下がるまで放置してください。
- メッシュかごのつまみを持って本体から取り出し、中に残った炭化もぐさの灰を不燃性の容器に捨ててください。しばらく放置し炭化もぐさが完全に燃え尽きていることを確認してから廃棄してください。
- ❗ 灰を捨てた後、ふたを開けた状態で10分ほど放置すると冷えます。部品が冷えていない状態で連続して使用しないでください。

お手入れ・保管方法

- 直射日光および高温多湿を避け、常温で保管してください。
- 箱きゅうやセット品に付着した灰・皮脂などの汚れは、除去してください。
- 箱きゅうは、水洗いしないでください。
- 炭化もぐさは摩擦により粒が摩耗したり粉が出ますので、袋の口をしっかりと閉じた状態で保管してください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。

製造販売元

伊吹もぐさ製造本舗
株式会社 山正
滋賀県長浜市内保町 238 番地 2

TEL: 0749-74-0330 (代)
https://moxa.net
E-mail: info@moxa.net 0029箱b-1